



商業出版をしてブランディングしたい

法 則

本は人生が変わる可能性がある。

実践ポイント！

出版には3つの壁がある。それさえクリアすれば、誰でも実現できる。

◎出版の妄想と現実

- ・「夢の印税生活」は存在する？
- ・出版するのに大金がかかる？
- ・良い本をつくれれば売れる時代は終わった？
- ・仕事にどのような影響がでるのか？
- ・コンサルティング業務、セミナー事業への影響は？
- ・一番喜ぶのは誰？



最小努力で商業出版する方法

法 則

企画書をつくって、編集者に提案する。もしくはたまご屋さん（<http://tamagoyasan.net/>）に出す。東京の方が出版は有利である。

実践ポイント！

初めて本を出す場合はとにかく実績と信用が大事。実績をつけて著者と仲良くなって編集者と紹介してもらうか、編集者とつながりを見つけよう。

注意点

待っていたら一生本は出ない。

◎出版をしたいと考えたら行うべきステップ

- ・企画書の作り方を覚える
- ・編集者とのつながりをつくる
- ・売れる「切り口」を考える
- ・本を出すにふさわしい実績をつくる
- ・著者用のプロフィールをつくる
- ・なぜ今出す必要があるのかを示す論拠をつくる



どのように出版が決まったのか？

「小さな会社の逆転戦略 最強ブログ営業術」 (技術評論社)

「新会社法で儲かる仕組みをつくる方法」 (イースト・プレス)

「株式会社はじめての設立&かんたん登記」 (技術評論社)

「LLC初めての設立&かんたん登記」 (技術評論社)

「押さえどころ ネット商売の法律知識」 (中経出版)

「資格起業家になる！成功する超高収益ビジネスモデルのつくり方」 (日本実業出版社)

「有限会社を株式会社かんたん変更&移行の手続き」（技術評論社）

「LLPかんたん設立&運営」（技術評論社）

「そのまま使える契約書式文例集」（かんき出版）

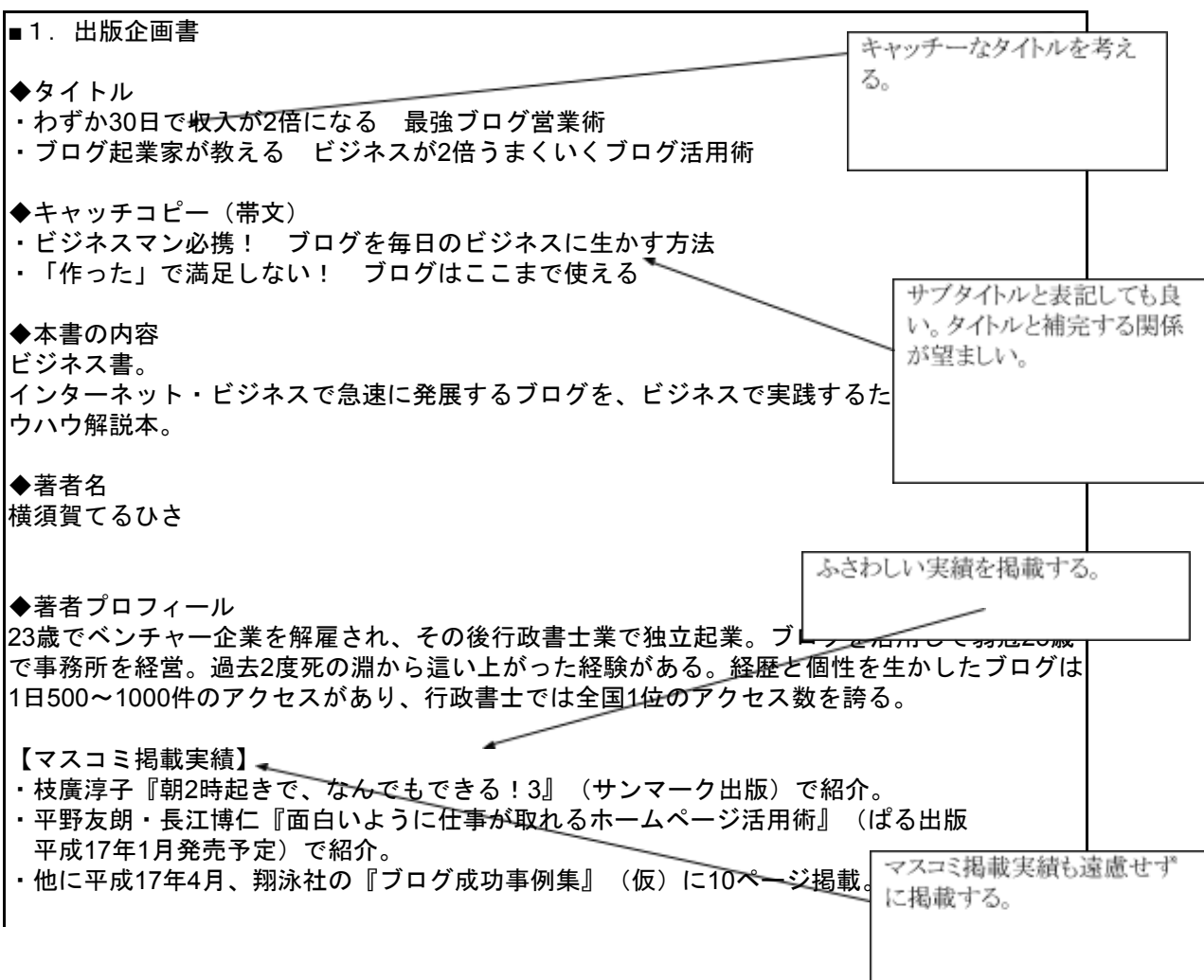
「そのまま使えるビジネス文書文例集」（かんき出版）

「ごく普通の人でも資格を取ってきちんと稼げる本」（インデックスコミュニケーションズ）

「行列のできる行政書士事務所の作り方」（ぱる出版）

「もう、資格だけでは食べていけない」（すばる舎）

事例：横須賀てるひさ



【セミナー】
「ブログ起業家だから知っている 誰も気が付かなかったブログ活用術」等

セミナー実績、どんな小さいセミナーでも載せる。

◆企画意図

- 1) ブログ利用者が急速に増え、話題である。ブログに関するセミナーや書籍が増え、増え方の解説にとどまっている。本書はただ日記をつけるだけではない、ビジネス向ノウハウ本とする。
- 2) 著者はブログ「楽天日記」を効果的に活用することで、25歳で行政書士経営をした。人脈ゼロから個人事業所を持つまでにいたる営業は、ブログなしには成立しないノウハウを体系化する。

今が出すのに最適な時期であると伝える。

◆企画の背景

- 1) プロ野球騒動と韓流ブームで、中高年のブログ認知度が上がり、利用者も増える。
- 2) ブログによって、アフィリエイト等ネット副業が容易になった。また日記を更新するため、マメにブログにアクセスする人は多い。ブログをよりビジネスに有効に使うよう、勧めたい。
- 3) 著者は行政書士。カタい職業でもブログで成功するということが、ビジネスが面白いのではないかと。

可能性のある提案は載せる。

◆読者ターゲット

メインターゲット 起業家、事業家、中小企業経営者、
サブターゲット 起業予備軍、行政書士、そのほかの士業など

類書があれば掲載。類書が売れているのはいいこと。

◆類書

「ブログで始める超速起業入門」中野瑛彦・藤井孝一（アスカ）

◆類書との差別化

実際にブログを活用して成功した著者が教える、ノウハウ本であること。

一応書いておく。だいたいビジネス書は四六が多い。

◆体裁など（案）

四六版 ソフトカバー 1色 1300円

著者に販売力があると、決まりやすいこともある。

◆この本を制作するために有利な条件

- 1) 1日500~1000件アクセスがある自社のサイトで紹介する。
- 2) メルマガも発刊予定。
- 3) セミナーも行っていくため、講演活動で販売できる。

構成案を掲載する。

■2. 構成案

第1章 ブログはビジネスにここまで活用できる

- ・ 25歳で成功する秘訣は「ブログ営業」にあり
- ・ 立ち上げから反響の嵐
- ・ アクセス数を上げるための○つのコツ
- ・ ブログで人脈が10倍に
- ・ ブログで収入が2倍に

第2章 もう一度見直すブログのメリット・デメリット

- ・ HPにしかできないことは、自分に必要か見極める
- ・ SEO（検索エンジン最適化）にも効果あり
- ・ いまや60秒でできるブログは、「作って終わり」ではない
- ・ 横須賀事務所はビジネスにこう生かした

第3章 ブログを理解する

- ・ 日記だけで満足しない

- ・ビジネスに有効なブログとは何か
- ・メルマガとの違い
- ・儲かるブログはこれだ！

第4章 売れるブログのオンライン戦略

- ・売れるブログのコンテンツはこれだ
- ・ブログはこうやってできている
- ・ブログ戦略はこう作る
- ・構成を決める上で大切なのはあなた自身
- ・誰も気が付かないテクニック集

第5章 徹底解剖！売れるブログの成功事例集

- ・〇〇の場合
- ・〇〇の場合
- ・〇〇の場合
- ・〇〇の場合
- ・横須賀てるひさの場合

第6章 ブログのオフライン戦略

- ・出会い系サイトは好きですか？
- ・無料で手に入っている2つのキーワード
- ・メルマガは「意外」を与えるが、ブログは「感動」を与える

第7章 売れるブログを作る30日マニュアル

- ・1～10日 ブログの基本戦略を構築する
- ・11～20日 ブログをより発展させる
- ・21～30日 テコ入れでブログを1流に押し上げる

見本原稿は初めての著者の場合、あった方が良いでしょう。

■ 3. 見本原稿

【売れるブログのオンライン戦略】

- ・売れるブログの中身はこう作る！

まずブログを始めよう！と思っても、最初は「一体何を書いたらいいのだろうか？」となってしまうのが普通です。では現実にはどんな種類のブログがあるかを分析してみましょう。

日記／実録、回顧録、主婦のほのぼの系、
ひとり言／つぶやき、グチ、
ニュース系／政治、経済、社会、芸能、スポーツに関するコメント、批評
ノウハウ系／さまざまなビジネスのノウハウ等

どのジャンルを選ぶのかはもちろん個人の自由ですが、目的を忘れてはいけません。本書をお読みになっているあなたの目的はあくまでビジネスに活用することです。つまり、ブランド力があり、集客力があり、尊敬され好かれるようなブログを作らなくてはなりません。

確かにブログは何を書いても自由です。しかし、ビジネスで活用する上では、毎日続けられ、効果がありそして他のブログと差別化できているブログでなければなりません。